

Press Release

2018年8月27日

Oracle DB 最新版への移行を効率化する新サービスを提供開始

「Re:Database RAT 技術支援サービス」を追加し、DB 基盤構築ビジネスを強化

レック・テクノロジー・コンサルティング株式会社

レック・テクノロジー・コンサルティング株式会社は（本社：東京都港区、代表取締役社長：紙屋滋、略称、Re:Q（レック・テクノロジー）は、Oracle Database の最新バージョンのスムーズな移行を実現する Oracle Database 移行サービス「Re:Database®RAT 技術支援サービス」を9月より提供を開始します。

最近、市場では Oracle DB の最新バージョンへアップグレードと、クラウド環境への移行のニーズが高まる中、弊社への移行作業の相談や依頼が増えています。特に初期モデル Exadata の EOSL 対応や 11g R2 の EOSL 対応のために、ユーザが Oracle Database の移行をするタイミングとなり ニーズが高まっています。

Re:Q（レック・テクノロジー）では、Oracle Database の移行において懸念される性能と SQL 互換性の確認作業を効率化する Oracle RAT「Oracle Real Application Testing（以下、Oracle RAT）」を活用します。そして当社はシステムの基盤構築に特化したプロフェッショナル集団としての Oracle Database の豊富な経験を活かして、Oracle DB RAT 技術支援サービスを新たに提供します。これはまだ前例が少ない先進的な技術支援サービスです。

当社はユーザが Oracle RAT を効果的に利用する上で、DB 環境の整備や、既存 DB に与える負荷を考慮したテストの実施、および RAT を使った SQL 互換性テストなどで実績を活かして、「Re:Database RAT 技術支援サービス」により、短時間で効率的にアップグレードを実現します。

当社では、Oracle Database 移行にあたり、アップグレードサービスやデータ移行のためのコンサルティング、技術支援ビジネスを包括した Re:Database ソリューションを提供していきます。Exadata やクラウド上での DB システムの設計やインフラ構築に加えて、Oracle Database のテストや運用支援まで一貫して提供しており、そのノウハウをソリューション化した Re:Database により、Oracle Database の市場ニーズに対応した Oracle DB RAT 技術支援サービスを新たに提供します。

Re:Q（レック・テクノロジー）は、製品ベンダーや SIer とは異なる立場で、製品の販売や保守に関係なく顧客ニーズに対応した Oracle Database 構築に関するコンサルティングサービス、プロフェッショナルサービスを提供してきた豊富な経験と実績を持ち、2016年に、APAC CIO outlook Magazine(米国・シリコンバレー)において、“25の将来最も有望な Oracle ソリューション・プロバイダー” *に選出されています。

* : APAC CIO outlook が選ぶ、Oracle ソリューションとテクノロジーサービスを提供しているアジア太平洋地域の約 750 社のソリューションサービスプロバイダーの内、将来最も有望な Oracle ソリューション・プロバイダー 25 社を選出。

<https://www.apacciooutlook.com/digital-magazines/oracle-special-feb-2016/#page=10>

<背景>

DB システムを利用するユーザが、既存の Oracle Database を最新バージョンへアップグレードするためには、Oracle Database の技術的な専門知識と、同データベースの構築・運用に関する経験とノウハウが必要であり、十分な検証の上実施しないと、アプリケーションの性能劣化や、新機能を十分に活かせないなどの問題が生じる可能性があります。

DB システムは、セキュリティや機能強化の観点から、定期的なデータベースのバージョンアップが必要ですが、バージョンアップ毎に実施するアプリケーション (SQL) の改修、稼働確認テスト、性能確認テストがユーザの大きな負担となっています。

<課題と解決策>

Re : Q (レック・テクノロジー) は Oracle Database 移行の豊富な経験をもとに Re:Database ソリューションを提供し、スムーズな Oracle Database 移行、テスト期間の短縮、コスト削減を実現しています。

Oracle RAT は、オンプレミスと完全互換で「Oracle Real Application Clusters (RAC)」環境なども構築可能である Oracle Cloud を利用することにより、本番環境がオンプレミスおよびクラウドに関係なく、バージョンアップに必要な開発/検証環境を低コストで、すぐに検証を行うことができます。ただし、RAT をユーザ独自で利用して使いこなすためには、アプリケーションに加えて Oracle Database インフラに関する経験と専門知識も必要です。

当社は、Re:Database RAT 技術支援サービスを提供することにより、お客様の Oracle RAT を活用した低コストで短期間の Oracle Database 移行に貢献します。

●Re : Q (レック・テクノロジー) の RAT サービスの特長

- ・ユーザが必要とする技術領域に限定した支援が可能
- ・RAT を利用する DB 環境の整備
- ・既存 DB に与える負荷を考慮したテスト実施の支援
- ・RAT を使った SQL 互換性テストの実績
- ・Engineered System や Oracle DB アップグレード、チューニングの豊富な実績にもとづく Oracle Database 全体に関するコンサルティングサービスとプロフェッショナルサービスの提供

●販売情報

- ・テスト環境に Oracle Cloud を利用した SQL 互換性テストのコンサルティング : 200 万円～
- ・初年度、30 システムの販売を目標

●参考情報

DB サービスの特徴 : <https://www.reqtc.com/service/database/feature.html>

Oracle は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Re:Database は、レック・テクノロジー・コンサルティング株式会社の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

<本サービスのユーザからのお問い合わせ先>

レック・テクノロジー・コンサルティング株式会社

営業部門：03-6382-7403

<本件の報道関係者からのお問い合わせ>

レック・テクノロジー・コンサルティング株式会社の広報窓口代行：

PR クエスト 担当 菊池

TEL：03-5365-2760、 E-mail: info@pr-quest.jp